

奈良中学校だより



令和7年度第7号 令和7年9月24日(水)発行

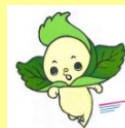
#### <学校教育目標>

「世界を小とせよ」奈良中生

【知】知性をみがく生徒 (コソツツ)

【徳】愛情深き生徒 (ニコニコ)

【体】体を鍛える生徒 (ワクワク)



奈良中キャラクター  
「ナラッキー」

#### 4つの実践

- 朝ごはんをしっかり食べる。
- 呼ばれたら「はい」と元氣よく返事をする。
- 「ありがとう」「ごめんなさい」と言う。
- 友だちをたくさんつくる。

#### 3つの運動

- 1. 毎日10分間の運動をする。
- 2. 毎日10分間の運動をする。
- 3. 毎日10分間の運動をする。

## 「紙か？デジタルか？」なのか？

熊谷市立奈良中学校長 松永 哲

およそ10年に1度、学習指導要領が改訂されています。学習指導要領は文部科学省が全国の小・中学校で行う教育内容について定めた基準です。現行のものは、中学校では平成29年に告示されました。その前文に「予測困難な時代にも積極的に向き合い、仲間と一緒に問題を解決する力を養う」と書かれており、数年後に訪れるコロナ禍ではまさにその力が求められました。この先10年間の日本の教育の在り方が示されているものだと改めて感じました。

告示から8年が経ち、現在は2031年(令和13年)に完全実施となるであろう次期学習指導要領についての議論が進められています。「授業時間を今より5分短く」「各教科の授業時数に幅をもたせる」「生成AIなどの活用を考え新しい教科(情報・技術科)を創設」などのニュースがあるたびに学校・生徒の負担を考慮した決定をしてほしいと思います。

中でも、教科書の扱いについては気になるところです。コロナ禍を機に、タブレットの整備が進み、本校では数学科と英語科で生徒用デジタル教科書が導入されています。教師用デジタル教科書はすべての教科で導入されており、ほぼ毎時間活用しています。デジタル教科書の使い勝手について生徒に質問すると、「デジタルの方がよい」「どちらでもよい」を合わせるとおよそ9割の生徒が肯定的です。デジタル教科書への抵抗感は低いようです。

一方、ニュースを見ているとデジタル教科書の利用については、学力が上がるという意見もあれば、下がるという意見もあり、実際はどちらなのだろうと考えてしまいます。特にスウェーデンやフィンランドなどの北欧では、紙への回帰が進んでいるという記事がありました。そんな中、文科省の方が以下のような話をしていました。

#### <文部科学省・武藤教育課程課長>

実は我が国のように紙の図書だけを教科書と言っている国はほとんどない。スウェーデンはデジタル化を推進する中、成績がTIMSS調査\*で過去3回ほど向上し、PISA調査\*では2回連続向上した。直近では少し下がっている。この国は2018年に一人一台端末をほぼ達成した。しかし、もともと検定教科書もない中でデジタル化したので、アプリを使うだけの粗悪な教科書が広まってしまった。新政権は、まずスマホの使用禁止権限を学校に付与する法律を通した。そしてスクリーンタイムの上限を勧告した。さらに紙媒体を教科書として定義した。(デジタル教科書は禁止されておらず、そもそも紙の教科書の使用は必須ではない。)

#### <中略> ※どちらも国際的な学力調査

日本は少なくとも、PISA調査では数学のスコアも上がっている。OECDの加盟国では三人に一人が授業中にデジタルを使って注意散漫になっている中で、日本ではわずか5%しかいない。日本はこれまで築き上げた学級経営や教科指導の技術、教室の環境整備等によって先進国の中でも例を見ないほど学校が落ち着いており、その中で一人一台端末を導入することができたことが要因だと感じている。

本校では、デジタル教科書を使うことで、英語科では自分が聞き取れなかった英文をわかるまで繰り返し再生したり、数学科では豊富な練習問題から自分の理解度に合った問題を選んで取り組んだりするなど個に応じた学習への活用が進んでいます。その他の教科でも教科書から音声や動画、関係資料にリンクが貼られており、文字だけでは伝わりにくい部分がわかりやすく解説されています。メリットは計り知れません。これらを上手に使わない手はないと思っています。何より、生徒のデジタルへの順応の速さは尋常ではありません。

今から20年以上前、学校にインターネットの整備が進み、授業でのICT活用が求められました。その頃と同様、どちらがよい・悪いではなく、デジタル教科書も上手に活用しながら、授業力向上、学力向上に結び付けることが大切だと思います。



## 奉仕作業への協力ありがとうございました (9/14)

14日に行われた奉仕作業には、生徒・保護者に加え、おやじの会やJA奈良中条支店の職員の皆様の協力もいただき、約150名が参加して行われました。体育祭に向けた校庭の除草が中心でしたが、おやじの会のみなさんには校庭外周のカイヅカイブキの剪定、JAの皆さんは伐採した樹木の回収等をお願いしました。およそ1時間半の作業により、校庭がとてもきれいになりました。ありがとうございました。



## 後期教育実習が行われています (8/31~9/28)

夏休み明けから、後期の教育実習が行われており、国語科の先生が3年2組で、数学科の先生が2年2組で実習を行っています。両名とも、大勢の生徒の前での授業は初めてということで、当初は緊張も見られましたが、徐々に笑顔で生徒と接する場面が増えました。この経験を先生になって生かしてほしいと思います。



## 新人陸上の結果 (9/17)

17日に新人戦陸上の部が開催されました。9名が挑戦し、全員が入賞するという快挙を達成しました。短い練習時間の中で、たいへんよく頑張りました。

|     |           |     |         |
|-----|-----------|-----|---------|
| 第1位 | 2年女子100m  | 2年・ | (県大会出場) |
| 第2位 | 男子110mH   | 1年・ | (県大会出場) |
|     | 女子走り幅跳び   | 2年・ | さん      |
|     | 男子走り幅跳び   | 1年・ | くん      |
| 第3位 | 男子4×100mR | 2年・ | くん、 くん、 |
|     |           | 1年・ | くん、 くん  |
|     | 女子4×100mR | 2年・ | さん、 さん、 |
|     |           | 1年・ | さん、 さん  |
| 第6位 | 男子走り幅跳び   | 2年・ | くん      |
| 第8位 | 2年男子100m  | 2年・ | くん      |



### <生徒の活躍>

○埼玉県歯・口の健康に関する図画ポスター・啓発標語コンクール

入選：標語の部：2年・ さん、 絵画の部：2年・ さん

○熊谷市英語弁論大会 入選：2年・ さん (大里地区大会進出)

○第67回身体障害者福祉のための埼玉県児童生徒美術展覧会 (大里地区)

入選：1年・ さん、 2年・ さん、 くん

3年・ さん、 さん

○読書感想文コンクール埼玉県審査会出品 1年・ くん、 2年・ さん

○大里地区発明創意くふう展

金賞：1年・ さん、 さん、 くん、 さん

3年・ くん、 くん

### <10月の予定>

- 1日(水) 体育祭予行、専門委員会
- 2日(木) 体育祭準備
- 3日(金) 体育祭、解団式、5時間授業
- 4日(土) 新人代表決定戦(バ・テ・野)
- 5日(日) アルミ缶回収
- 6日(月) 昼・放課後歌練習開始(～24日)
- 7日(火) 生徒朝会(新人県大会壮行会)  
清掃重点週間(～15日)
- 8日(水) 職員会議、OBL(1年)  
くまなびスクール
- 9日(木) 生徒会選挙、新人陸上(県・～10日)
- 11日(土) 地区運動会
- 14日(火) 期末短縮・5時間授業、ワックス

- 15日(水) 期末短縮・4時間授業、下校指導  
市駅伝
- 16日(木) 前期終業式、学年集会、職員研修
- 17日(金) 秋季休業日
- 20日(月) 後期始業式・3時間授業  
給食なし、生徒会任命式・引継式  
安全点検
- 22日(水) くまなびスクール、専門委員会
- 24日(金) フリー参観
- 27日(月) 第3回実力テスト
- 28日(火) 学年朝会
- 29日(水) 秋桜コンサート準備・5時間授業  
くまなびスクール
- 30日(木) 秋桜コンサート(フリー参観)  
4時間授業